



平成29年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 YKT株式会社
 コード番号 2693 URL <http://www.ykt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 井元 英裕
 (氏名) 前田 永司
 TEL 03-3467-1251

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	4,092	15.4	96	51.6	102	49.4	65	44.0
28年12月期第2四半期	4,837	6.2	200	12.3	203	6.2	117	9.8

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 77百万円 (21.5%) 28年12月期第2四半期 63百万円 (55.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	5.52	
28年12月期第2四半期	9.87	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	7,742	5,633	72.8	473.61
28年12月期	8,282	5,645	68.2	474.61

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 5,633百万円 28年12月期 5,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		0.00		7.50	7.50
29年12月期		0.00			
29年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,600	2.7	160	61.0	180	61.1	100	63.6	8.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	11,906,880 株	28年12月期	11,906,880 株
期末自己株式数	29年12月期2Q	11,669 株	28年12月期	11,609 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	11,895,236 株	28年12月期2Q	11,887,539 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績はさまざまな要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。上記の業績予想に関する事項は[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかし、英国のEU離脱問題や米国新政権の動向等への懸念から、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要販売先である電機・機械・自動車等の製造業においては、国内では引き続き自動車関連を中心に設備投資需要は堅調に推移し、海外でもスマートフォン向け需要の拡大によりアジア地域で設備投資が回復傾向にありました。このような環境のもと、当社グループの業績は、電子部品実装機等の電子機器の輸出販売が回復基調に推移しましたが、工作機械では工具メーカーで前期までの増産に向けた設備投資に一服感があり、工具研削盤等の国内販売が減少しました。その結果、連結売上高は40億9千2百万円（前年同期比15.4%減）となりました。損益面は売上総利益が減少したことにより、営業利益9千6百万円（前年同期比51.6%減）、経常利益1億2百万円（前年同期比49.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6千5百万円（前年同期比44.0%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（電子機器及び工作機械等）

電子部品実装機を中心とした電子機器は海外市場でスマートフォン向けの設備投資需要が拡大したことに伴い、輸出販売が増加しましたが、工作機械では工具研削盤の需要に一服感があり、国内販売が減少しました。その結果、当セグメントの売上高は38億5千3百万円（前年同期比17.6%減）、営業利益は8千9百万円（前年同期比57.1%減）となりました。

（光電子装置）

光電子装置の販売は、レーザー装置を中心に販売が増加し、当セグメントの売上高は2億4千万円（前年同期比49.8%増）、営業利益8百万円（前年同期は7百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億3千9百万円減少し、77億4千2百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が1億3百万円減少したこと及び在庫商品の減少により商品が5億4千2百万円減少したことなどによるものです。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億2千8百万円減少し、21億8百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金が4億1千2百万円減少したこと及び長期借入金（1年内返済予定のものを含む）が2億7千7百万円減少したことなどによるものです。

（純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1千1百万円減少し、56億3千3百万円となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益が6千5百万円となりましたが、剰余金の配当額8千9百万円により、利益剰余金が2千3百万円減少したことなどによるものです。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2千3百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末残高は25億3千万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は4億6百万円（前年同期は4億1千6百万円の使用）となりました。これは主として、仕入債務の減少額が4億6百万円となりましたが、税金等調整前四半期純利益が1億2百万円となったことと、売上債権の減少額が1億2百万円、たな卸資産の減少額が5億4千1百万円となったことなどによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は7百万円（前年同期比346.1%増）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出2百万円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は3億7千1百万円（前年同期比74.3%増）となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出2億7千7百万円、配当金の支払額8千8百万円があったことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想（通期）に関しましては、平成29年2月15日付「平成28年12月期 決算短信」の発表から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,507,010	2,530,824
受取手形及び売掛金	1,423,305	1,320,075
商品	1,071,818	529,647
その他	203,334	254,835
貸倒引当金	△3,222	△2,146
流動資産合計	5,202,245	4,633,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	387,346	377,900
土地	1,657,243	1,657,243
その他(純額)	36,904	58,965
有形固定資産合計	2,081,494	2,094,109
無形固定資産		
その他	25,579	29,583
無形固定資産合計	25,579	29,583
投資その他の資産		
投資有価証券	222,100	238,608
投資不動産(純額)	671,650	666,742
その他	79,005	79,822
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	972,729	985,146
固定資産合計	3,079,804	3,108,838
資産合計	8,282,049	7,742,074

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	925,802	513,589
1年内返済予定の長期借入金	528,629	418,871
未払法人税等	102,364	20,530
役員賞与引当金	—	6,000
その他	409,642	613,838
流動負債合計	1,966,438	1,572,828
固定負債		
長期借入金	414,313	246,367
退職給付に係る負債	224,618	232,578
厚生年金基金解散損失引当金	18,000	18,000
その他	13,404	38,975
固定負債合計	670,336	535,921
負債合計	2,636,774	2,108,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,389,836	1,389,836
資本剰余金	1,997,995	1,997,995
利益剰余金	2,154,709	2,131,161
自己株式	△3,338	△3,350
株主資本合計	5,539,203	5,515,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,047	78,976
繰延ヘッジ損益	10,008	13,554
為替換算調整勘定	28,386	25,666
その他の包括利益累計額合計	106,442	118,196
非支配株主持分	△370	△515
純資産合計	5,645,275	5,633,324
負債純資産合計	8,282,049	7,742,074

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,837,924	4,092,800
売上原価	3,692,337	3,125,452
売上総利益	1,145,586	967,347
販売費及び一般管理費	945,543	870,536
営業利益	200,043	96,811
営業外収益		
受取利息	3,289	545
受取配当金	3,797	4,219
仕入割引	7,974	5,057
不動産賃貸料	16,902	16,902
その他	1,305	1,074
営業外収益合計	33,269	27,798
営業外費用		
支払利息	7,697	5,030
不動産賃貸費用	8,221	7,823
為替差損	11,007	8,015
その他	2,912	764
営業外費用合計	29,839	21,633
経常利益	203,473	102,977
特別利益		
固定資産売却益	445	—
特別利益合計	445	—
税金等調整前四半期純利益	203,919	102,977
法人税、住民税及び事業税	78,136	13,166
法人税等調整額	13,458	24,144
法人税等合計	91,594	37,310
四半期純利益	112,324	65,666
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,015	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,340	65,666

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	112,324	65,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,566	10,928
繰延ヘッジ損益	△10,917	3,545
為替換算調整勘定	△11,100	△2,720
その他の包括利益合計	△48,584	11,753
四半期包括利益	63,740	77,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,808	77,565
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,067	△144

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	203,919	102,977
減価償却費	25,863	22,177
受取利息及び受取配当金	△7,087	△4,764
支払利息	7,697	5,030
売上債権の増減額 (△は増加)	△151,616	102,089
たな卸資産の増減額 (△は増加)	198,246	541,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	△554,832	△406,947
その他	△16,821	136,972
小計	△294,631	499,503
利息及び配当金の受取額	7,199	4,764
利息の支払額	△7,926	△5,061
法人税等の支払額	△121,140	△92,336
営業活動によるキャッシュ・フロー	△416,499	406,870
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,712	△2,104
有形固定資産の売却による収入	1,000	—
無形固定資産の取得による支出	△950	△411
その他	1,072	△4,573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,589	△7,089
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△319,572	△277,704
配当金の支払額	△89,015	△88,897
その他	△4,585	△4,965
財務活動によるキャッシュ・フロー	△213,173	△371,567
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,893	△4,400
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△644,155	23,813
現金及び現金同等物の期首残高	2,207,259	2,507,010
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	9,945	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,573,049	2,530,824

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	4,677,237	160,687	4,837,924	—	4,837,924
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	120	120	△120	—
計	4,677,237	160,807	4,838,044	△120	4,837,924
セグメント利益又は損失 (△)	207,490	△7,511	199,979	64	200,043

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額にはセグメント間取引消去64千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	電子機器及び 工作機械等	光電子装置	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
外部顧客への売上高	3,853,594	239,205	4,092,800	—	4,092,800
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,650	1,650	△1,650	—
計	3,853,594	240,855	4,094,450	△1,650	4,092,800
セグメント利益	89,018	8,167	97,185	△373	96,811

(注) 1. セグメント利益の調整額にはセグメント間取引消去△373千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。